

平成28年度第2回川崎町議会（6月定例会議）一般質問通告一覧表
その1

議員名	件名	要旨
1 千葉 加代子	子どもの生活実態について	①家庭での食事の現状把握は ・朝食 ・孤食 ②不登校の現状と対応策は ・児童、生徒の数と解消のための取り組みは ③児童虐待への対応は
	職員の旅費条例について	①請求をする場合、請求書に必要な書類を添えて、支出命令者に提出しなければならない。とありますが、必要な書類とはどのようなものですか。 ②復命書の提出は義務付けられていますか。
	災害時の要援護者への対応について	①視覚障がい者、聴覚障がい者、知的障がい者、要介護高齢者等、障がいの種類により対応が異なりますが、マニュアルは出来ていますか。 ②住民参加型の防災研修会や防災訓練の実施 ③福祉避難所の設置は
	ふるさと納税について	①現在の寄附金の状況 ②返礼品の選定の進捗状況
2 樋口 秀隆	人権同和解放運動団体への各種助成金の執行状況は	①福智町で不正事件が起こったが、これは行政の取り組みにもその責任の一端があると感じている。 川崎町では3つの団体に助成しているが、その取り組みと執行状況、チェック機能の確認などについて問う。 ②他山の石を参考にして、住民の信頼を得る税金の使い道を、報告の精度を高めて住民に納得してもらえ説明が出来る形にしていくよう改善できないか。
	文化と観光の大きなイベントである「神幸祭」が急激に衰退しているが行政の支援を期待	川崎町には「安真木地区」「川崎地区」「田原地区」「池尻地区」と4つの神幸祭が、この町の伝統と文化を引き継ぎながら続けられているが、近年は質量ともに後退し衰退しているが、それはまさに深刻な状況である。 それぞれの地区に根付いた文化であるので行政が関与することは避けたいが、しかし当町の貴重な観光資源のひとつと捉えれば、行政としてもこの衰退を止め、新たな枠組み取り組みで復興させることは使命のひとつと考えられないか。

平成28年度第2回川崎町議会（6月定例会議）一般質問通告一覧表
その2

議員名	件名	要旨
3 櫻井 英夫	町立農産物加工所及び野菜レストランの運営及び改革について (町長)	<p>① 議会基本条例13条に政策立案過程の明示を規定しているが、野菜レストラン設置に至る政策立案経緯の説明を改めて求む。地方自治法を拡大解釈して公共の福祉になじまないレストランを町が実質経営するも採算が取れない状況にある。</p> <p>収支について計画時と現状を比較した報告を求む。あり方検討委員会の諮問結果の公表を求む。経営責任の所在はどこにあるか。福祉施設でもなく指定管理になじまぬ為、テナント貸しすることを提言する。</p> <p>② レストラン設置・管理条例8条及び施行規則2条で言うところの食事料金体系は、どのように決定されているのか。株De・愛への増資は真に生かされるのか。単なる赤字補填ではないのか。</p> <p>③ 加工所は有効活用されているか。</p>
	川崎駅周辺開発について (町長)	<p>駅無人化防止の英断は評価するが、駅町営化を機に更に駅周辺再開発を推進し、町中心部の空洞化を食い止め、活性化を図る必要がある。駅周辺活性化プランの策定と実施を提言する。</p>
	助成金の適正執行について (町長)	<p>近隣の町で町補助金を巡って職員と関係者が逮捕される事件が発生。かつて本町でも公金横領があったものの逮捕は免れ懲戒処分で済んだ経緯がある。本町は民間団体等に対しどれ程の補助金・交付金があるのか。件数と金額は。それらは国の補助金適法化法に倣い適正に管理されているのか。実績無用の投げ渡しはないか。</p>
	教育改革について (教育長)	<p>① 田川地区中高一貫校政策は新聞報道でしかほとんど経緯が伝わってこないが、本町のこの課題へのスタンス・基本方針はどうなっているのか。また、田川地区の中学再編、高校再編を含め、県の基本方針はどうなっているのか。全体把握はできているか。</p> <p>② 県立川崎特別支援学校への高等部設置についてどの様な対応をして頂いているのか。</p> <p>③ 本町の3中学校統合の基本方針、工程表の策定はどのようになっているのか。</p>

平成28年度第2回川崎町議会（6月定例会議）一般質問通告一覧表
その3

議員名	件名	要旨
4 谷口 武雄	障がいがある子とな い子が共に学び合う 学校づくりについて (2015年2月に ドキュメンタリー映 画で放映されまし た。)	<p>大阪の市立小学校(大空小学校)は2006年の開校時か ら、校長、教職員がかかげた、すべての子どもの学習権を 保障する学校をつくるとの理念のもと、すべての子ども達が 同じ場所で、同じ環境で学んでいける大空小学校をつくりま した。</p> <p>児童の様子からは、不思議なほど障がいがある子と ない子との間に壁がない。学校が自分らしくいられる場所だ から不登校は限りなくゼロに近いと言う。</p> <p>大空小学校のような取り組みについて、教育長の考えをお 伺いします。</p>
	バイオマス・エネル ギー構想について	川崎町も過去平成20年2月に川崎町地域新エネルギー ビジョン策定事業、平成21年2月には産炭地から新エネル ギーモデル町への概要版が発行されております。今後、将 来的にバイオマス・エネルギー構想は考えておりませんか。
	歴史資料館の建設を	約400点以上が天下一級品、特に衣・食・住の農機具で す。川崎町の文化歴史を未来永劫に残すべき。
5 手嶋 真由美	通学路の安全対策と 改善について	<p>①子ども達が利用する通学路で「危ないな」と感じたり、 「ハッ」とする時があります。通学路の点検はどのように していますか。</p> <p>②ほとんど消えかけている横断歩道や一時停止の表示の補 修と、通学路の道路の改善の予定はありますか。</p>
	進学時の負担軽減に ついて	<p>入園、入学等進学時の保護者の負担は制服関係、学用品 関係と出費がかさみ大変です。</p> <p>本町でもリユースなどの負担軽減事業に取り組む考えは ありませんか。</p>
	防災W i F i 整備促 進について	<p>①本町にW i F i 整備をした場所は何箇所ありますか。</p> <p>②県はインターネットに無料接続できる防災用のW i F i 整備を各市町村に呼びかけをしています。本町ではどう 対応していく予定ですか。</p>
6 松岡 久代	子どもの貧困につい て	テレビ、新聞等でもっばら子どもの貧困の問題が取り上げ られています。考えもしなかった「貧困」という言葉。徐々 に川崎町にも、言葉の波が押し寄せてくるのではないでしょ うか。現状はどうなのでしょう。お尋ねします。
	スクールソーシャル ワーカーについて	川崎町には、現在スクールソーシャルワーカーが配置でき ているかどうか、現在の学校にとって非常に重要な課題と 思います。今後の方向性をお尋ねします。